

お知らせ

<同時資料提供先> 島根県政記者会



国土を整え、全力で備える
国土交通省中国地方整備局
松江国道事務所
Ministry of Land, Infrastructure, Transport and
Tourism Chugoku Regional Development Bureau,
Matsue National Highway office

令和7年7月31日

【E9】山陰道 出雲IC～石見福光IC間が 繋がって3ヶ月後の状況をお知らせします！

令和6年3月9日（土）に山陰道 大田・静間道路、静間・仁摩道路、
令和7年3月2日（日）に山陰道 出雲・湖陵道路、湖陵・多伎道路が
開通したことにより、山陰道 出雲IC～石見福光ICが繋がって3ヶ月
が経ちました。整備効果を取りまとめましたので、お知らせします。

《 概要 》

○山陰道・国道9号の交通状況

⇒国道9号と山陰道の断面交通量が1～3割増加！

○企業立地を支援

⇒効率的な物流ネットワークが構築され企業立地が促進！

○救急搬送活動を支援

⇒出雲市の第三次救急医療機関への搬送時間が短縮し、患者への負担も軽減！

○地域における安全・安心を確保

⇒国道9号の急カーブ・急勾配区間の危険箇所を回避し、死傷事故を削減！

○アクセス強化により観光周遊を促進

⇒出雲方面～大田方面の所要時間が短縮し快適な観光周遊ルートを形成！

○低炭素な交通に貢献

⇒旅行速度向上によりCO₂の排出量が削減！

※今後も引き続き調査を行い、効果を検証していきます。

問い合わせ先

■国土交通省 中国地方整備局 松江国道事務所

副所長（改築） 今田 修（いまだ おさむ）

【担当】 計画課長 水田 雄士（みずた ゆうじ）

TEL: (0852) 26-2131（代表）

松江国道事務所HP: <https://www.cgr.mlit.go.jp/matsukoku/>

※松江国道事務所では、X（旧twitter）による情報発信を行っています。
X: https://x.com/road_matsue

※道路の異状を発見したら、道路緊急ダイヤル 緊急通報#9910へ



松江国道事務所
HP

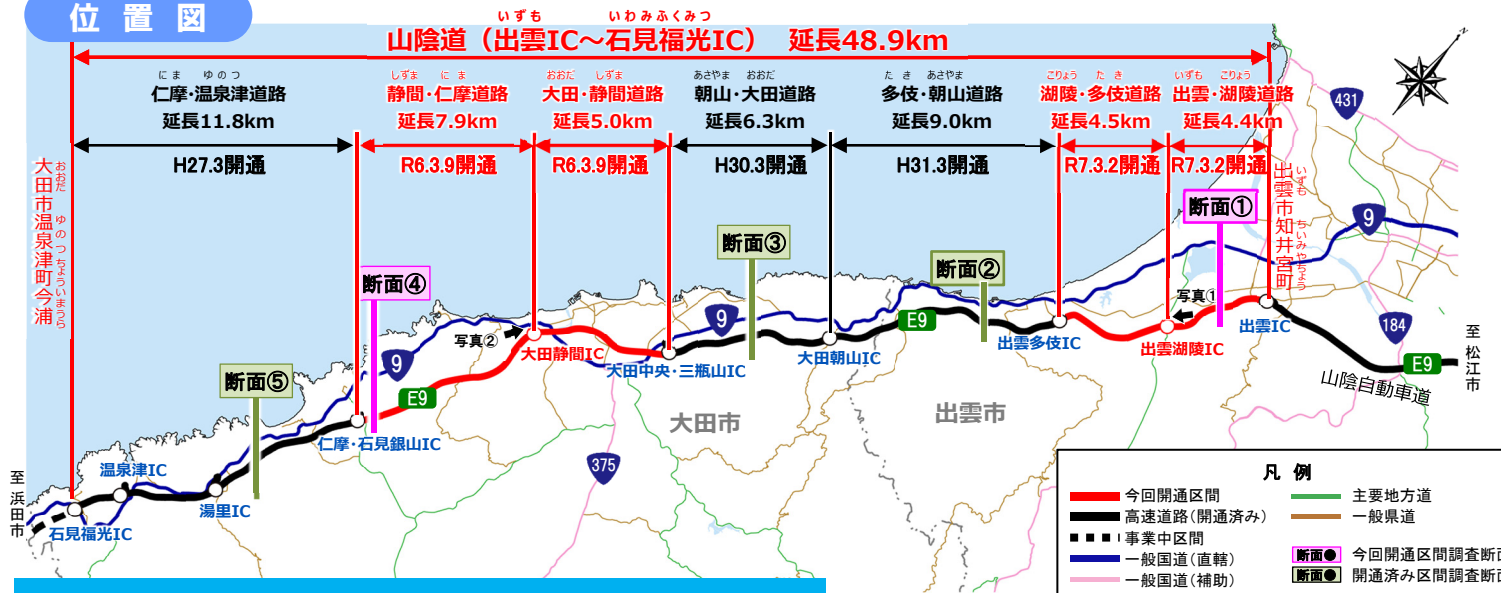


松江国道事務所
X（旧twitter）

山陰道・国道9号の交通状況

- 山陰道 大田・静間道路、静間・仁摩道路が令和6年3月9日（土）、山陰道 出雲・湖陵道路、湖陵・多伎道路が令和7年3月2日（日）にそれぞれ開通し、山陰道 出雲IC～石見福光IC間が連続して繋がりました。
- 令和5年度・6年度に開通した区間では、国道9号と山陰道を合計した断面交通量は約1～3割増加しています。

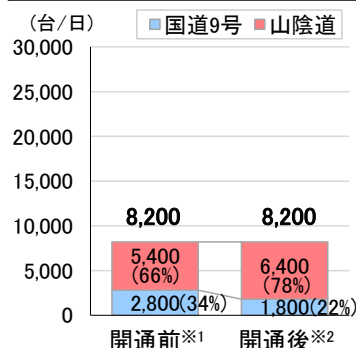
位置図



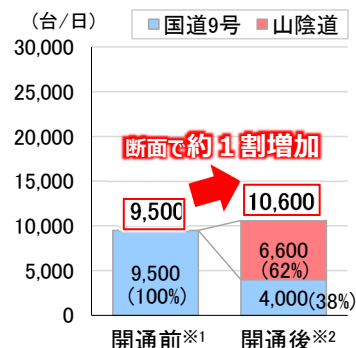
写真② 静間・仁摩道路利用状況

国道9号と山陰道の開通前後における交通量の比較

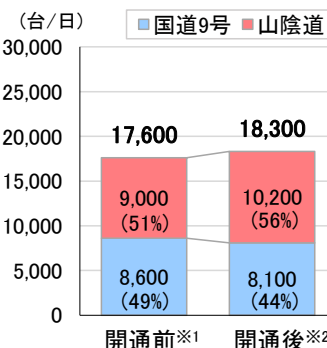
断面⑤ 仁摩・石見銀山IC～石見福光IC



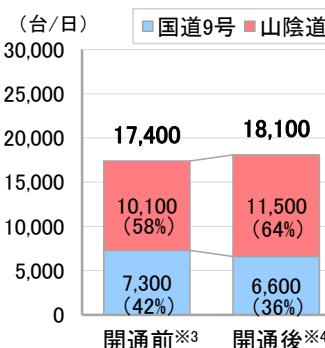
断面④ 大田中央・三瓶山IC～仁摩・石見銀山IC



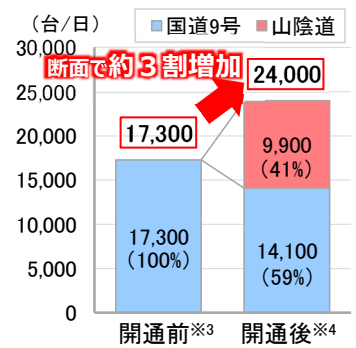
断面③ 大田朝山IC～大田中央・三瓶山IC



断面② 出雲多伎IC～大田朝山IC



断面① 出雲IC～出雲多伎IC



※1 出雲・湖陵道路、湖陵・多伎道路、大田・静間道路、静間・仁摩道路開通前：R5.9.27(水)、R5.10.4(水)
 ※2 山陰道（出雲IC～石見福光IC）開通後：R7.3.6(木)

※3 出雲・湖陵道路、湖陵・多伎道路開通前：R6.9.11(水)
 ※4 山陰道（出雲IC～石見福光IC）開通後：R7.5.13(火)

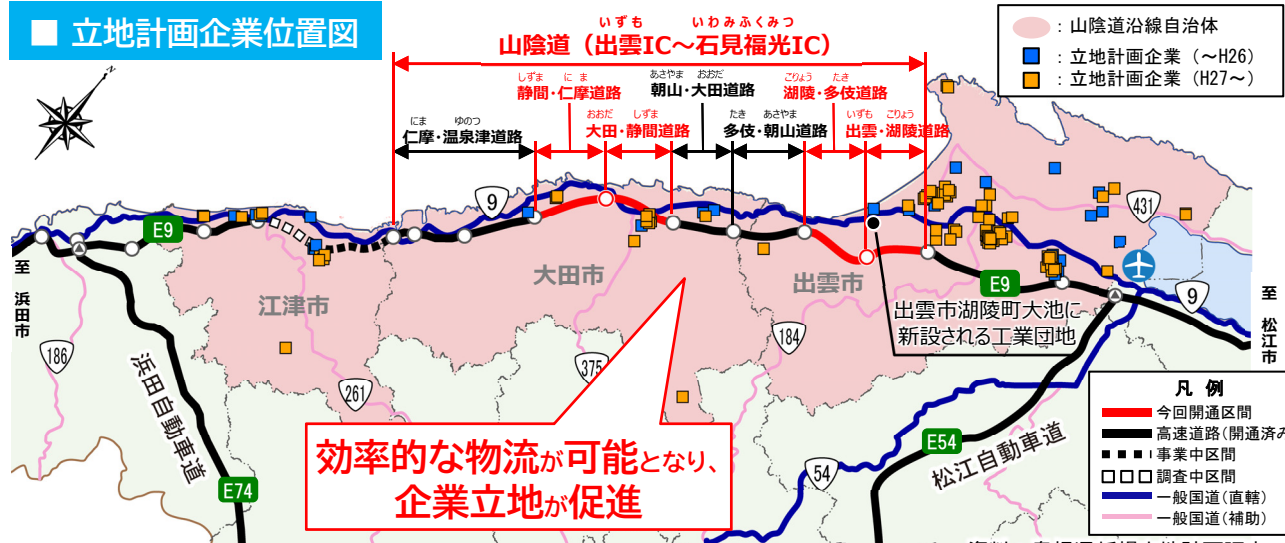
企業立地を支援しています！



国土を**経**え、全力で**備**える
国土交通省
松江国道事務所

- 山陰道 出雲IC～石見福光ICの沿線は、山陰道の段階的な開通に伴い、企業立地が進んでいます。
- 山陰道が連続することにより、効率的な物流ネットワークが構築されることで、雇用エリアの拡大や新たな工業団地の計画に繋がりが、更なる企業立地を支援しています。

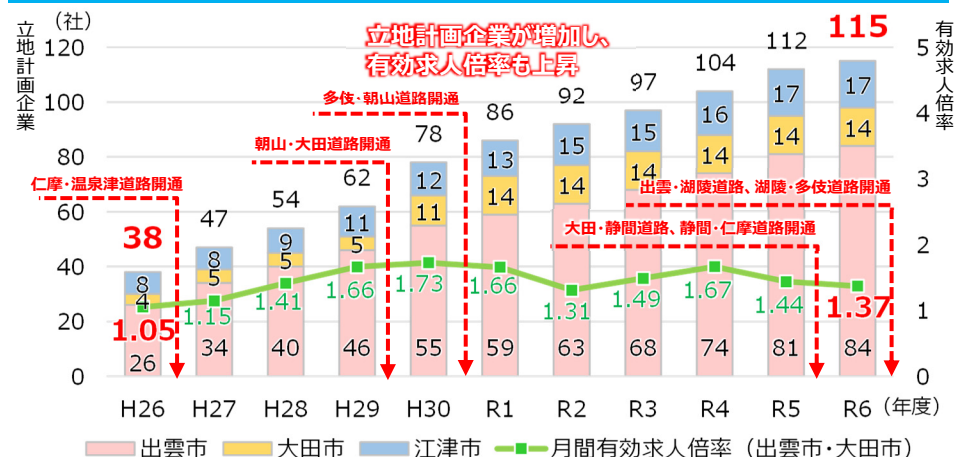
立地計画企業位置図



出雲市湖陵町大池に新設される工業団地



沿線地域における立地計画企業（累計）、有効求人倍率の推移



地域の声



<道路利用者の声>

- 時間が短縮され、別の事に時間を割くことが出来るようになりました。
- 出雲市在住ですが、浜田市までは通勤圏内だと思います。

（R7年5月 地域住民webアンケート調査結果）

<出雲市職員の声>

- 企業は慢性的な人手不足であり、雇用のエリアが広がることは、人手不足の緩和にも貢献すると考えます。
- 山陰道の開通が新しく湖陵町大池の工業団地を整備する理由のひとつです。



（R7年5月 出雲市役所ヒアリング調査結果）

地域安全保障の
エッセンス
ネットワーク



- 大田市には第三次救急医療機関がないことから、重篤疾患の患者等は出雲市中心部の第三次救急医療機関に令和6年は約490人搬送しています。これまで、搬送時間や急カーブなどによる搬送時の横揺れ等が患者への負担となっていました。
- 山陰道が大田市から出雲市中心部まで連続することにより、第三次救急医療機関への救急搬送時間は約10分短縮し、山陰道は信号停止や急カーブがないため搬送による患者への負担も軽減するなど、救急搬送活動を支援しています。

■ 今回開通区間 ■ 一般国道(直轄)
■ 高速道路(開通済み) ■ 一般国道(補助)
■ ■ ■ 事業中区間 ■ 主要地方道
■ 一般県道



■ 緊急走行する救急車両(出雲多伎IC付近)



＜道路利用者の声＞

- 知人が救急車で走行した話を聞き、医療機関への到着が早かったと聞きました。
- 島根県立中央病院・島根大学医学部附属病院が基幹病院なので安心になりました。

(R7年5月 地域住民webアンケート調査結果)

<消防署職員の声>

- 令和6年は大田消防署から約450人、西部消防署から約40人を出雲市内の病院に搬送しています。
- **道路状況が安定しており、患者の負担軽減に繋がっている**と感じています。
- 脳梗塞、脳出血等、後遺症が残るような早期に治療が必要な症状に対し、迅速な搬送ができていると実感しています。



(R7年5月 大田市消防本部ヒアリング調査結果)

※所要時間は、ヒアリング調査結果より搬送実績の平均時間を整理

※出発地は、各消防署所の管轄エリア内の救急患者発生箇所

※1 出雲・湖陵道路、湖陵・多伎道路、大田・静間道路、静間・仁摩道路開通前：R5.1.1～R5.12.31平均

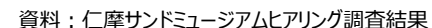
※2 山陰道（出雲IC～石見福光IC）開通後：R7.3.2～R7.4.30平均

資料：大田市消防本部ヒアリング調査結果

国土を整え、全力で備える
国土交通省
松江国道事務所

- (R7年5月 地域住民webアンケート調査結果)

- ## ■ 出雲大社～石見銀山のGWの観光周遊



地域の声

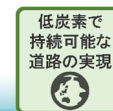
＜観光施設の声＞

- (R7年5月 仁摩サンドミュージアム、温泉津温泉旅館組合ヒアリング調査結果)

<道の駅の声>

- (R7年5月 道の駅ごいせ仁摩ヒアリング調査結果)

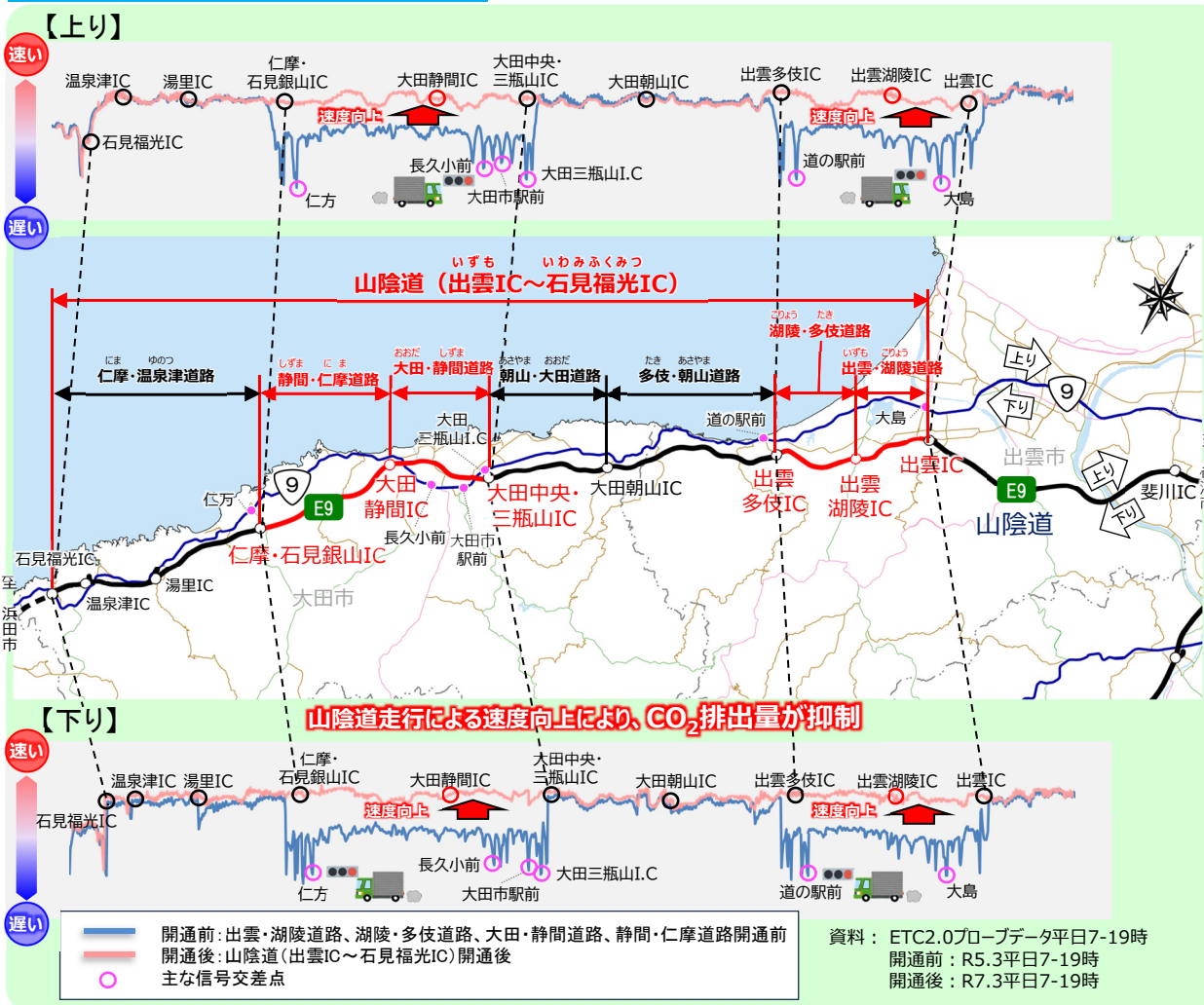
低炭素な交通に貢献しています！



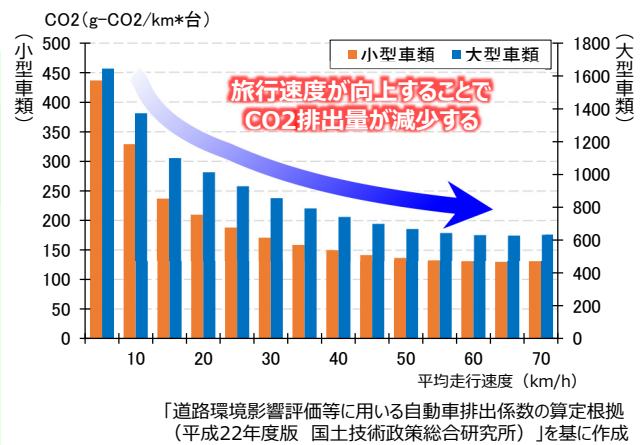
国土を **整え**、全力で **備える**
国土交通省
松江国道事務所

- 山陰道 出雲IC～石見福光ICに並行する国道9号は、信号交差点の点在により加減速が生じており、CO₂の排出量が多い状態となっています。
- 山陰道 出雲IC～石見福光ICが連続することで通過交通が山陰道に交通転換し、旅行速度向上によるCO₂排出量削減が実現され、低炭素な交通に貢献しています。

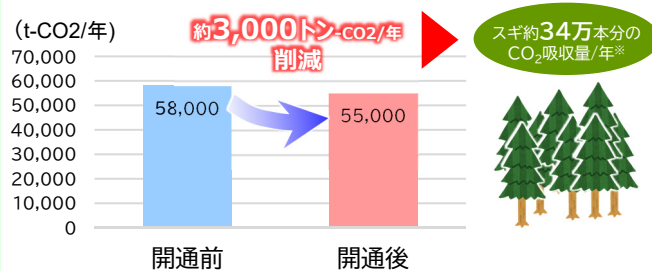
山陰道と国道9号の旅行速度



CO₂排出原単位と速度の関係性



道路整備によるCO₂削減効果



資料：「道路環境影響評価等に用いる自動車排出係数の算定根拠（平成22年度版 国土技術政策総合研究所）」を基に、以下のデータを用いて国道9号と山陰道におけるCO₂排出量を試算

【開通前】出雲・湖陵道路、湖陵・多伎道路、大田・静間道路、静間・仁摩道路開通前：R3全国道路・街路交通情勢調査

【開通後】山陰道（出雲IC～石見福光IC）開通後：R3全国道路・街路交通情勢調査、ETC2.0プローブデータ（R7.3）、交通量調査（R7.3.6、R7.5.13）

※地球温暖化防止に向けて（トピックス：森林はどのくらいの量の二酸化炭素を吸収しているの？）（林野庁HP）を基に、スギ1本が年間に吸収するCO₂の量より、CO₂削減量をスギの本数で換算